

江東区 青少年委員だより

No.64号

江東区青少年委員会
広報部
江東区青少年センター
江東区亀戸7-41-16
TEL.3681-7334
FAX.3681-8732

第8回 江東区内都立高校紹介 ～ティアラこうとう大ホールにて初開催～

平成26年8月30日(土)、第8回江東区内都立高校紹介が開催されました。

小・中学生や保護者を対象に、江東区内にある8校の都立高校(深川・東・城東・江東商業・第三商業・墨田工業・科学技術・大江戸)から生徒会役員の皆さんが参加し、パソコンを使いながら各校の特色ある活動や行事・進路実績などを映像やグラフを交えながら、わかりやすく説明してくれました。

今回の会場は初めてティアラこうとうの大ホールを使用。675名もの参加者の前での発表は、生徒たちにとって良い経験となったようです。各校の発表終了後、ステージに8校の生徒たちが再登場して、会場の参加者からの質疑にも丁寧に答えていました。



高校生の話に聞き入る参加者



会場からの質問に答える高校生



今野実行委員長の挨拶

参加者からいただいたアンケートでは「大きなスクリーンで説明がわかりやすかった」(小学生)、「商業高校や工業高校の特徴も知ることができて良かった」(中学生)、「文化祭や学校公開などにもでかけたいと思いました」(保護者)など多くのご意見をいただきました。

青少年委員会ではこの企画をより良いものにするため検討を重ねてまいります。

主催:江東区青少年委員会 共催:江東区・江東区教育委員会・江東区立小学校PTA連合会・江東区立中学校PTA連合会



城東消防署員の方によるAED講習

によるAEDを使った応急救護や初期消火訓練を受講。夕食後は、災害時支援ボランティアをしている辰野青少年委員による手話指導を行いました。参加した皆さんが少しでも手話に興味を持っていただければと思います。最後は、東海大学健康科学部看護学科小島准教授による防災講習。画像を見てのお話に中学生からも様々な意見や感想が出ていました。そしてグループ毎に、目隠しをしての避難訓練。10m位移動するのに3～4分かかっていました。

2日目はラジオ体操・朝食・防災グッズ作りの後、約60年前にビキニ環礁で被災した第五福竜丸展示館を見学しました。

2日間と短い時間でしたが、参加した中学生たちは、食事作りや、防火・防災を体験して、「災害が起こったらどうするか?」を深く考えたことでしょうか!この有意義な体験をいざという時に、役立てていただきたいと思います。

夢の島中学生体験プログラム いざという時、私たちにできること。

平成26年9月20日(土)・21日(日)の2日間、区内にある東京都夢の島熱帯植物館で青少年委員会の主催による夢の島中学生体験プログラムを開催しました。区内在住・在学の中学生、ジュニアリーダー、青少年委員計63名が参加し、防火・防災にかかわる知識や実技を2日間に渡り学習しました。

1日目、開会式の後、手作りランプ作り体験をし、昼食後は、城東消防署署員の指導



身近なものを使って防災グッズ作り

江東区民まつり 今年も大盛況! なつかしの縁日



射的を見学している山崎区長

平成26年10月18日(土)・19日(日)の2日間、都立木場公園で開催された第32回江東区民まつり中央まつり。青少年委員会のブースでは昨年度に引き続き好評の「なつかしの縁日」を開催しました。青少年委員の活動をもっと地域の方々に知っていただく目的と、そしてなによりも地域の皆さまに楽しんでいただければと感謝の試みで毎年活動させていただいております。

今回も射的、ポン菓子コーナーに連日途切れることなく約2,500名の来場者で賑わい、青少年委員はブースの内と外で全委員大忙しでした。来場の方々からの募金も23,883円が集まり、平成26年度は日本赤十字社を通じて、東日本大震災被災4県へ寄付をさせていただくことができました。

青少年委員会ブースは「もちつき」から、「射的・ポン菓子」の人気定着に向けて平成27年度も更に実行委員一丸となり、活動に力を入れていく決意です。



昔なつかしポン!! 菓子実演

生涯学習施設見学会 防災体験学習 そなエリア東京

平成26年11月24日(月)、研修部主催の生涯学習施設見学会が、東京臨海広域防災公園「そなエリア東京」で行われました。「もしここで大地震がおきたら...、72時間どう生き残るか?」をテーマに、参加者40名で、見学及び体験をしました。

ガイドによる案内で、エレベーター内での地震体験や、ゲーム機器による災害時のシミュレーション体験。「東京マグニチュード8.0～東京直下72h～」と題した都市直下型大地震の被害を受けた東京を舞台にしたアニメを鑑賞し、世界各国の非常バッグの中身の展示を見学しました。災害がおきてからでは遅く、心の準備、物の準備の大切さを実感したひと時でした。



ガイドさんの話に聞き入る委員



江東区青少年委員会

参加委員の感想

- ☆「災害は忘れたころにやってくる」と言われるが、阪神・淡路大震災から約20年、東日本大震災から3年8ヶ月、どう行動するか見直すいいきっかけになった。
- ☆ こんなに勉強になる施設があることをもっともっとしらせていきたい。

明るく和やかな成人式

平成27年1月12日(月)、江東区成人式がティアラこうとうで行われました。今年区内では3,601人(男性1,871人・女性1,730人)の方が成人を迎え、式には2,475人が参加し、旧友とともに喜びを分かち合う姿をたくさん見ることができました。

式典は和太鼓演奏やお楽しみ抽選会などが盛大に行われ、中学校の恩師や『コトミちゃん』など、区のキャラクターたちも登場し明るく和やかな式となりました。

毎年このことですが、江東区の新成人のみなさんの礼儀正しく凛々しい姿を、間近でたくさん見ることのできる喜びを感じています。青少年委員会として会場内外でさまざまな役割でお手伝いをし、多くの新成人と触れ合うことができました。それぞれの道を進む新成人のみなさんを応援したい気持ちがあふれる充実の1日となりました。



コトミちゃんとコトットちゃん



ハイポーズ記念写真!

第9回 江東区立中学校 生徒会長交流会

テーマ「ボランティア活動～私たちが地域でできることは何か～」



青少年委員もオブザーバーで参加

平成27年1月31日(土)深川第七中学校で、江東区内中学校23校の生徒会代表が集まり、生徒会長交流会が開かれました。今回は地区ごとではなく、全体をシャッフルし4つのグループを作りました。

午前の部は、自分たちの住んでいる地域の特長や位置関係、自校のアピールなどを紹介し、相互理解を深めました。

午後の部のテーマは「ボランティア」とし、各グループは、サブタイトルとして「地域にできる恩返し、オリンピックに向けて、地域行事との交流」を掲げ、自分たちにできることを真剣に話し合いました。各校の先生方と青少年委員の助言もあり、方向性を見出すことができました。あとはアクションを起こすのみ!

城東ブロック研修大会 今できること、こどもたちの成長のために各区で



平成26年9月27日(土)に、今年は江戸川区が幹事区で、都立葛西臨海公園を会場に、城東ブロック研修大会が参加者4区計117名で行われました。

「自然に触れ、自然に親しみ、自然に学ぶ」～身近な自然でおさんぽツアー～をテーマに、水族園、渚、樹木の3つのコースに分かれ、それぞれ研修を行い有意義なときを過ごすことができました。

研修会終了後、懇親会が行われ、他区の青少年委員の方たちと親睦を深めました。

27年度は江東区が幹事区となり、9月に行うことが決まっています。



第2回 深川北部地区 地区会 探検!!

☆☆★ Fukagawa 7 Stars ★☆☆

平成26年度の深川北部地区の新任委員は毛利小学校区選出の田澤さん。これで紅二点になりました。小・中学校でPTA会長を経験しているので、違和感なく溶け込んでくれて、7名の意思疎通の良さはいままでも通り。そしてこれからも!



創立百十周年記念祝賀会

暖かくおだやかな季節になりました。今年も広報部は和気あいあいと楽しく活動をさせていただきました。今回の青少年委員だよりはいかがでしたか。皆さまに楽しく読んでいただけるように部員一同、あれこれと悩みながら、「少しづつでもより良いものにしていこう!」と、切磋琢磨しております。今後も江東区青少年委員たちの活動をお伝えしていきますので楽しみに。(H・M)